



資料 4

次回の議題について

01 次回の議題案

次回の議題(案)は、下記のとおり。

- **住生活をめぐる状況について**

住宅・土地統計調査の結果(9 月公表の「住宅及び世帯に関する基本集計」)について

県内の他計画の内容について

- **地域活性化の取組みについて**

現地視察やヒアリング内容のご紹介 (詳細は次のページ)

- **次回の議題について**

次回までに行う調査等について

02 次回の議題案

地域活性化の取組として、県が現地視察やヒアリングを行う。

現地視察・ヒアリング先

No	名称	地域	属性	候補とした理由
①	コトラボ合同会社 (代表 岡部 友彦様)	横浜市 中区	空き家活用	他県でも活躍されており、広い視点で神奈川県で活動する意義や魅力を聞きたいため。
②	県住宅供給公社 若葉台団地	横浜市 旭区	団地再生 多世代交流	5年前の懇話会で、現地視察をしたが、この5年間でも新たな取組を行っており、現在の状況を確認したいため。
③	県住宅供給公社 竹山団地	横浜市 緑区	団地再生 多世代交流	神奈川大学と連携し、公社住宅の上層階を大学に賃貸するなど、活発な取り組みがなされているため。
④	ゆがわらっことつくる 多世代の居場所 (団体名:(一社)ユガラボ)	湯河原町	多世代交流	慶應義塾大学SFC研究所、湯河原町共催の研究プロジェクトの一環として開設された事業で、「湯河原町」での事例が少ないため。
⑤	谷戸地域コミュニティ再生 (団体名:homiie(ホミー))	横須賀市	多世代交流 空き家活用	谷戸エリアという課題が多い場所での取組のため。

※上記のほか、ヒアリングの中でご紹介いただいた方へもヒアリングを行う予定

02 次回の議題案

視察・ヒアリング以外(公表データ等)により、調査を行う予定のもの。

事例調査の候補

No	名称	地域	属性	概要
①	県住宅供給公社 緑ヶ丘団地	厚木市	団地再生 多世代交流	東京工芸大学と連携し、教育・研究プロジェクトが立ち上げられ、建築・ウェルネス住宅の実証実験など、活発な取り組みがなされているため。
②	ホシノタニ団地 (事業者名:小田急不動産(株))	座間市	団地再生 多世代交流	民間の団地再生事例で、建築雑誌等でも取り上げられているため。
③	住まいのサブスク (事業者名:(株)アドレス)	清川村等	空き家活用	地方の空き家の魅力を活かす取組としているため。